



里山フィールドミュージアム

花の見どころ情報

平成26年7月18日現在



キキョウ：見ごろ



クルマユリ
：開花中



コオニユリ：見ごろ



ハハバ：見ごろ



ヤマユリ
：咲き始め



ハンゲショウ：見ごろ



アサザ：開花中

※里山フィールドミュージアムへは無料園内バスをご利用ください。



【園内全体図】

ウェルカムゲート

健康ゾーン

里山フィールドミュージアム

里山口

N

いつもお世話になっております。

国営越後丘陵公園の「里山フィールドミュージアム」の山野草の見どころについて、情報をご提供させていただきます。

皆様にはご多忙中のことと存じますが、取材並びに記事ご掲載のほど、よろしくお願いたします。

【お問合せ先】

〒940-2082 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又 1950-1

国営越後丘陵公園 越後公園管理センター

企画運営グループ 担当：松田・石黒・山野・小林

電話 0258-47-8001 FAX 0258-47-8002 企画係携帯 090-7847-5001

公園 HP <http://echigo-park.jp/>

山野草の見どころ情報

平成 26 年 7 月 18 日確認

★:おすすめの花

開花状況	種名	科名	ひとこと解説
咲き始め	★ヤマユリ	ユリ	鱗茎(球根)は大きく、ユリ根として昔から好んで食されてきた。花には強い香りがある。
見頃	★コオニユリ	ユリ	花はオニユリよりも小型で、オニユリと違い「むかご」を付けないのが特徴である。
	★ハナハス	ハス	中国渡来の物。園内にあるものは植栽されたもので、食用のレンコンとは品種が異なり地下茎は肥大しない。
	ハンゲショウ	ドクダミ	上部の葉が半分白くなることから半化粧とも、半夏生(夏至から 11 日目)の頃に花が咲くからなどといわれる。
	★キキョウ	キキョウ	山上憶良が詠んだ秋の七草の一つで、万葉集には「朝顔」の名で登場する。
開花中	★クルマユリ	ユリ	花はオニユリに似るが、葉のつき方で見分けることができる。葉が輪状につくことから、車輪に例えられ、この名が付けられた。
	ヒツジグサ	スイレン	花が未の刻(午後 2 時)に咲くことからこの名がついた。実際には正午前から夕方ごろまで咲いている。
	★アサザ	ミツガシワ	花は朝に開き、昼過ぎには閉じている。花期は長く、6 月から 10 月ごろまで楽しめる。新潟県では絶滅危惧Ⅱ類にランクされている。
	クガイソウ	ゴマノハグサ	葉が輪状になり、それが 9 段ぐらいになってつくことからこの名がついた。
	ヤブカンゾウ	ユリ	花は八重咲きだが、結実はしない。若葉の頃は、おひたしなど、山菜としても親しまれている。

※開花状況は天候により日々変化いたします。

※この情報は公園 HP にも掲載しております。